

世界のみどりのまちづくりムーブメント

第3回 「台湾台北市のコミュニティガーデンの取り組み」

林 まゆみ：淡路景観園芸学校 主任景観園芸専門員

台湾大学のシェンリン・チャン博士とは、長年の友人である。彼女は数年、アメリカの大学の先生をされていたが、現在は母校の台湾大学で教鞭をとられている。筆者の勤務する兵庫県立大学/淡路景観園芸学校の客員教員としても来日され、兵庫県の各地を回って地域づくりに関する研究や調査を行なわれた。昨年と今年、私も台湾大学でのシンポジウムや大学間交流などで訪問する機会があり、台北市の興味深い取り組みに触れることができたので、ここで紹介したい。

台北市のコミュニティガーデン

台湾は、周知のとおり、日本が統治していた植民地の歴史を持っている。知日派も多く、筆者が訪問している際にも高齢の方は、片言の日本語で話しかけてくださったりしてとてもフレンドリーだ。

一番目の写真は、台北市の目抜き通りにあるコミュニティガーデンである。広い空間ではないが、チャン博士の所属している台湾大学の研究機関がデザインなどを支援して造られた。椅子の上に芝生が張ってあり、ユーモラスなデザインである。



台北市のコミュニティガーデン

制度による工夫

コミュニティガーデン推進の取り組みがユニークなのは以下のシステムによる。つまり、ある一定の期間(18ヶ月)まちの空地をコミュニティガーデンとして活用すれば、その後開発者は建設予定の建物の規制が少し緩和されるという。この特典の結果、街中ではここにコミュニティガーデンが設けられた。広場の

な利用だけではなく、共同の菜園なども多かった。中には、もう期間が過ぎたのか、隣では工事が始まっているところもあった。



工事現場と共存しているコミュニティガーデン

一時的なコミュニティガーデンの創出には議論もあるそうだが、あちこちで建設は予定されており、緩和条件もさほど極端ではない。いつも老朽化した建築物はあるものだし、新しい建て替えは常時発生している。都市全体の規制を緩和するよりも条件付きで緩和しているとすれば、これはひょっとしたらとても効果的な緑化施策かもしれない。

さらに面白いと思ったのは、台北101という超高層近代建築の足元の菜園である。都心の開発予定エリア



台北の超高層ビルディング
台北101と周りの野菜畑

にも関わらず、あまりにも地権者が入り混じりすぎて、そのままの状態のところ、に皆が思い思いの菜園を作っている。近代ビルディングと野菜畑の取り合わせがなんともおおらかでほほえましい景観を作っていた。

20回記念

「2012ひょうごまちなみガーデンショー in 明石」が開催されました!

2012ひょうごまちなみガーデンショー in 明石が9月22日～30日にかけて明石公園及びその周辺において開催されました。

今回は20回開催を記念して、明石駅南噴水内に設置した記念花壇や、県下の農業系高校11校による「アグリハイスクールガーデン」の展示、まちなみガーデンショーへの幅広い県民の参加を目指して公募した「夢プラン」の企画も加わり、期間中約12万人の来場者で賑わいました。



明石駅前の20回記念花壇



アグリハイスクールガーデン
出展作品の一つ



「夢プラン」街あるき西国街道 in 明石
明石大久保本陣跡の安藤家庭園見学



最終日に開催される予定だった花と緑のまちづくりフォーラムは台風接近でやむを得ず中止になりました。

そこで、講演をお願いしていました、(有)YU・ME・MI Factory 代表の春山真由美さん(愛称:マリーさん)に、基調講演の要旨を寄稿していただきました。



マリーさん(レストランの前で)

○マリーさんプロフィール

デザイナー、(株)ドゥリムトン、(有)YU・ME・MI Factory 代表取締役。
大手量販店のデザイン室在勤中、欧州の古き良き田舎暮らしに魅せられ、その暮らし方を日本に紹介するためフリーとなり、プロデュースを始める。
2004年第6回「国際バラとガーデニングショー」※に出展した「アンティークフレンチガーデン」が、ガーデン部門で大賞を受賞し、大いに注目される。以後毎年会場デザインプロデュースに参加。

同年京都市に(有)YU・ME・MI Factory を、2009年には京都府亀岡市に(株)ドゥリムトンを設立。同市の2haの広大な敷地に英国村「DREAMTON」を建設。コテージやイベントの企画・プロデュース、アンティーク雑貨等の輸入販売、レストランの運営等を手がけている。自身の夢をさらに実現するための事業を今後も拡大する予定。

※西武ドームで開催される日本最大のバラの祭典で、毎年20数万人の来場者がある。

<花と緑の賑わいの演出 -ユ・メ・ミの想い- by マリー>

私が英国の田舎に広がるカントリーサイドの風景や暮らしにどっぷりとはまったのは、英国コッツウォルズ (Cotswolds) を知ったことがきっかけです。その地は、英国中央部に広がる丘陵地帯で、黄色味を帯びた「蜂蜜色の石」とも称される石灰岩を使った建物群が特徴的な景観をなして、何百年も変わらずその姿を伝えてくれています。

仕事でその小さな小さな村を訪れたときの出来事。絵本に出て来るようなおばあちゃんが、アンティークなカゴを抱えてかわいい笑顔でとてもさりげなく一言。「今日は寒いですねえ。」その地におよそ馴染まない異邦人グループの私たちに向かって、とても自然体に……。それにノックアウトされてしまいました。

おばあちゃんは傾いた隙間だらけのコテージに住まい、何百年かの間にすり減った窓には長いカーテンを設え、傾いた窓には片方が短いカーテンを吊り、外を通る人に見せるために飾り、古い良さを凛と演出して生きています。そのお庭は決して無理がありません。好きなお花を好きなように、ただただ愛しみ、お花とお話しながら、お花が喜ぶような世話をします。「見て、素敵でしょ！この何百年も前からある超ノンバリアフリーの蜂蜜色のお家と渡り合って住まい、それを飾るガーデンや窓辺まで私自身の生きざまです！」と言わんばかりの殺気にも似た心意気を、ふんわりとした一言で包み、訪れる私たちを迎えるかっこいいおばあちゃんを作る英国の田舎、カントリーサイドの全てを、音や匂いまでも日本に広めたいと感じました。

それが YU・ME・MI Factory の基本理念になりました。



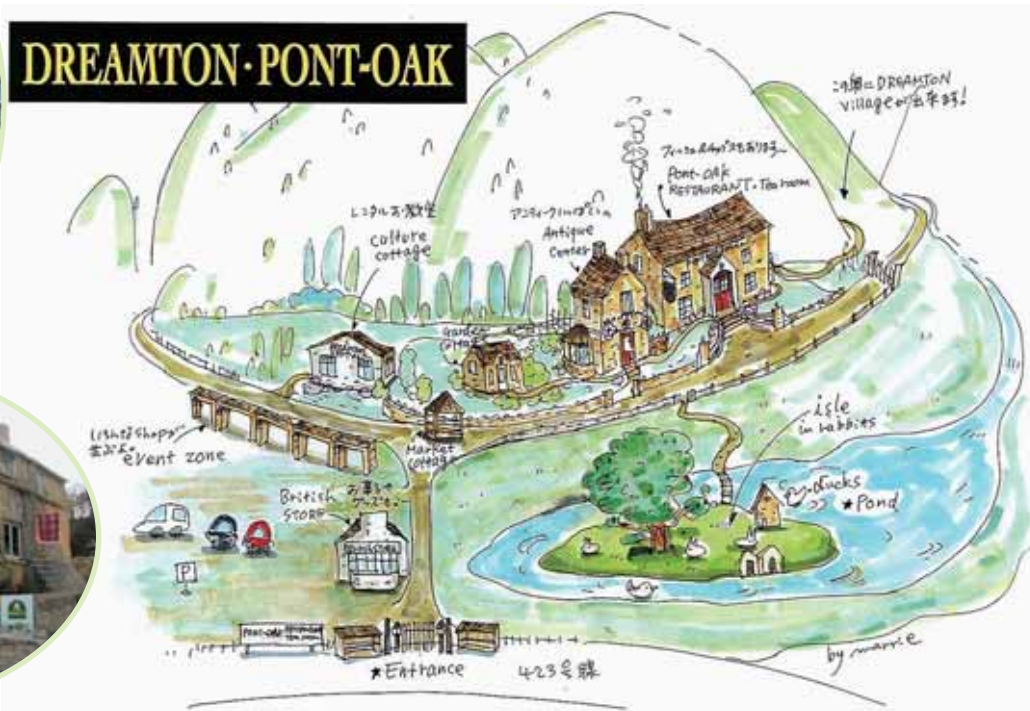
コテージがあるナチュラルガーデン



ストアコテージ



アンティークセンター



<ガーデナーに一言>

知識ばかりにとらわれるとサプライズがなくなります。知識がないほうが自由な発想が生まれます。建築の資格を取って、建物の構造を考えて、まっすぐな規格品を目ざして既成概念でがんじがらめになると、自身を醸し出すものが出来ません。セオリーどおりのむせかえるような庭は作りたくない。きらびやかな花、珍しい花もパス。力みなぎる強いガーデンも違う。エクステリアというカテゴリーは要らない。肩肘張らず、見せるために必死にならず、演出をせず、本物を作る。コッツウォルズのおばあちゃんのように、住人が自身の好みに合わせて暮らしやすく創造していく。その人の暮らし方までイメージできるような生活に密接したお庭や住まいを目ざしたい。住空間は自分を表現するステージであってほしいのです。

園芸の知識を身につけ、セオリーどおりにガーデニングをされていても、その中に自分らしさを入れて欲しい。私の庭だけの just one を見せてあげるわという意気込みが伝わるお庭を是非めざしてください。

専門家と一緒にあなたの悩みを解決しませんか? 花と緑の専門家バンクの活用を!

「花と緑のまちづくりセンター」では、園芸関係の専門技術者の人材バンク「花と緑の専門家バンク」を設置しています。

これは、花と緑のまちづくりに取り組む県内の花緑グループの活動を技術的に支援し、活動をより深めるための事業です。

対象の例として次のようなものがあります。

- ・花緑グループの管理する花壇や緑地帯の維持管理
- ・花壇のデザインや花木の選び方、植え替え等の技術指導
- ・花と緑に関わる講演会や講習会での講師の紹介

その他、広く花緑活動全般について、知識や技能指導助言を希望される団体は、積極的にご活用ください。

なお、講師への謝礼及び交通費は事務局で負担いたします。

会場準備や、参加者の募集については、主催団体で行ってください。

花と緑
いっぱい、
まちが元気!
私も元気!



樹木の管理



古木や病気の樹木の維持管理・剪定の指導

校園庭の芝生化



芝生の専門家による学校や公園などの芝生の施工から維持管理までの講習

屋上緑化



屋上緑化の専門家によるデザインから建築強度や季節ごとの維持管理などの講習

花壇のデザイン



草花の専門家による地域や季節にあった植栽デザインや維持管理方法の講習

利用方法


対象団体 地域で活動している花緑グループ
(概ね10人程度)

講師の紹介

講師は、依頼内容にふさわしい方を事務局で選定し紹介します。
花と緑のまちづくりセンターHP内の「活動支援」をクリックすると、「花と緑の専門家バンク」の中に講師一覧がありますので、ご参照ください。
講師ごとに、得意とする分野や、活動可能地域が記載されています。

花と緑の輪が
広がりますように!



芝生、ダイスキ! 
転んでも痛くないよ。



費用

講師の謝礼及び交通費については、「花と緑の専門家バンク」が負担します。

申込方法

実施予定時期1ヶ月前までに、お住まいの地域の各県民局県土木事務所に駐在する緑のパトロール隊員にお申し込みください。

県民局	担当課	TEL番号	県民局	担当課	TEL番号
神戸	神戸土木事務所 まちづくり課	078-737-2192	中播磨	姫路土木事務所 まちづくり建築課	079-281-9313
阪神南	西宮土木事務所 まちづくり建築課	0798-39-1546	西播磨	光都土木事務所 まちづくり建築課	0791-58-2256
阪神北	宝塚土木事務所 まちづくり建築課	0797-83-3191	但馬	豊岡土木事務所 まちづくり建築第1課	0796-26-3756
東播磨	加古川土木事務所 まちづくり建築課	079-421-9064	丹波	丹波土木事務所 まちづくり建築課	0795-73-3863
北播磨	加東土木事務所 まちづくり建築課	0795-42-6176	淡路	洲本土木事務所 まちづくり建築課	0799-26-3213

「花と緑の専門家バンク」事務局

公益財団法人兵庫県園芸・公園協会
花と緑のまちづくりセンター TEL078-918-2405

検索

花と緑のまちづくりセンター



<https://www.hyogo-park.or.jp/midori/>

グリーンメッセージ

ハーバル・ライフのすすめ

花と緑のまちづくりセンター長

(国営明石海峡公園管理センター長)

石原 憲一郎

皆さん、ロハス(LOHAS=Life Style Of Health And Sustainability)って言葉をご存知ですか？持続可能な地球環境に配慮した健康的な生活様式とでも訳すのでしょうか？平たく言えば、「心と体、地球にやさしいライフスタイル」です。

今、ロハスの価値観が若い人に急速に拡大し、新しい商品開発など大きな市場規模に育ちつつあります。例えば、エネルギー分野では、代替エネルギーや再生エネルギー、食品分野では有機・無農薬栽培やスローフード、医療では統合医療やアロマ、建物・交通では、環境共生住宅やLRT(路面電車)などなど事例を挙げると枚挙にいとまがありません。

花と緑の世界で言えば、衣食住すべてにハーブを活用するハーバル・ライフがその一つでしょう。人間にとって、植物は生命の源であり、われわれはその恵みや力を様々な形で享受しています。特に、ハーブは、五感に作用し、薬効もあり、古代オリエント文明の時代より欠かせない有用植物として根付いていますが、ロハス志向の近年、改めてその存在が注目されています。

私は一昨年からNPOである全国ハーブ団体の代表を務めていますが、その活動を通して得た、ハーバル・ライフでロハスを目指すノウハウをまとめてみました。



ラベンダーリース



ハーブティー



ハーブ染め

場 所	方 法	効 果
<ul style="list-style-type: none"> 建物の屋上や公園 広場 	グランドカバーを従来のセダム・芝生等からタイム、カモミール等の匍匐性ハーブに変える。	ハーブを踏むことにより足元から漂う香りを楽しむ。
<ul style="list-style-type: none"> まちなかの街路植栽帯 公園の一角 駅前等の公共空間 	ローズマリー等の外部環境に強く芳香性の高いハーブを植栽。	身体に触れると香りが広がる‘香りのまち’を実現。
<ul style="list-style-type: none"> まちなかの喫茶店 レストラン 	芳香性が高く、きれいな花が咲き、料飲に用いるハーブを鉢植えとして導入。	まちの魅力付けとなり、まちなかのオアシスになる。
<ul style="list-style-type: none"> 医療機関 社会福祉施設 	室外→心を癒やす香りのハーブを植栽 室内→アロマや乾燥ハーブを利用。	園芸療法等に活用。 臭いを消し、心を癒やす。
<ul style="list-style-type: none"> 住宅の庭やベランダ 公園 	ガーデニングの他、採取したハーブで香り、お茶、料理、染色、装飾等に活用。	ホームパーティー等でより暮らしを楽しみ、潤いを与える。
<ul style="list-style-type: none"> 小学校 幼稚園 保育所 	ハーブガーデンを設け、利活用。	成長期の子供にとって重要な五感の刺激を促す。環境学習、食育に利用。
<ul style="list-style-type: none"> 企業 事業所 	敷地内及び室内に鉢植えハーブの設置や乾燥ハーブの装飾。	ストレスを緩和させる。

なお、西洋ハーブだけでなく、日陰に強い性質の「和ハーブ」も積極的に導入されることをお勧めします。私の提案を是非ご一考あれ！ **参考** NPO法人ジャパンハーブソサエティ <http://www.npo-jhs.jp>

ほっと

●●● 相談員ニュース ●●●

緑の相談員 若松 康史

プリムラを楽しむ 開花時の管理

プリムラとは

プリムラは、学名ではサクラソウ科のプリムラ属のことであり、我が国に自生するサクラソウもプリムラの一つです。本来は春になってから咲くのですが、品種改良や栽培技術が進み、最近では12月頃から、ジュリアンやポリアンサ、マラコイデス、オブコニカなど様々なプリムラが園芸店に並ぶようになりました。その中でもジュリアンやポリアンサは、パンジーやビオラと共に冬を彩る代表的な草花となりました。花が小さくコンパクトで開花が早いものをジュリアン、茎が立って房咲きになり開花が遅めのものをポリアンサとして区別しているようですが、両方の長所を活かした品種が登場し始めており、区別する必要は無くなってきたようです。

花を長くきれいに咲かせるコツ

プリムラは日本のような温帯地域を原産とする種類が多く、株自体は比較的寒さに強いのですが、花が咲いている状態では耐寒性が劣り、寒さで花弁が傷んでしまいます。また、ジュリアンやポリアンサは購入した時点でそのシーズンに咲く花の数がほぼ決まっており、パンジーやビオラなどのように生育しながら次々と花芽を形成していくものとは大きく異なります。すなわち、温度が高いと早く咲き過ぎてしまい、また厳しい寒さでは花が傷み、どちらの場合も花を楽しむ期間が短くなってしまいます。ただ、朝晩0℃近くまで下がっても霜が当たらない場所では、1つの花が20日間近くも咲き続けます。また、パンジーやビオラは日照不足になると花数が少なくなってしまいますが、ジュリアンやポリアンサは多少日照不足になってもそのような問題は生じません。そのため、

特に寒さが厳しくなる1-2月にかけては、日照を優先するより玄関先や軒下のような霜の当たらない場所で管理するようにして下さい。



図1
-5℃まで下がると強い霜で花が酷く傷んでしまう。株自体に問題は無いが、傷んだ花は見た目が悪いので摘んでおく。



図2
蕾や株元近くの花房は傷みにくいので、しばらくすれば再びきれいに咲き始める。



図3
白からピンクの春を思わせるような優しい色でまとめた寄せ植え。玄関先のような霜が当たりにくい場所ではきれいに開花し続ける。

園芸相談コーナー

10:00~16:00

火曜日を除く毎日

Tel 078 (918) 2405

Fax 078 (919) 5186

写真や実物をご持参いただきますと、
お話しやすくなります。

県立公園お正月イベントの紹介

詳細は各公園にお問い合わせになるか、HPをご覧ください。

公園名	イベント名	日時	イベント内容
フラワーセンター TEL.0790-47-1182	お正月特別開園	1/2(水)~1/4(金)	お楽しみ抽選会、花クイズウォーキングラリー、甘酒の無料サービス。
国営明石海峡公園 TEL.0799-72-2000	あわジオ フェスティバル 2012 ～恐竜と古代の 淡路を体感しよう～	12/22(土)~1/14(月・祝) (12/31、1/1休み)	<展示イベント> 淡路島内の遺跡・出土品や化石、標本等展示、恐竜の3D映像の上映 <体験イベント> ・恐竜の段ボールクラフト(期間中) ・人と自然の博物館 移動博物館車「ゆめはく」を使った公開授業(1/6) ・簡単化石のアンモナイトづくり(1/6) ・ミニはにわづくり(1/12) ・勾玉づくり(1/13) ・土鈴づくり(1/13、1/14) ・とんぼ玉づくり(1/14)
舞子公園 TEL.078-785-5090	舞子海上プロムナード 正月営業	1/1(火) 6:30~12:00 1/2(水)・1/3(木) 10:00~15:00	元旦に展望ラウンジより初日の出を見ることが出来ます。
	旧木下家住宅青松庵 抹茶体験	1/9(水) 10:00~15:00	松の見える茶室で抹茶をいただきますか? (毎月第二水曜日開催)
	新春防火凧あげ大会 (芝生広場)	1/14(月・祝) 9:30~12:30	防火をテーマにした絵を描き、凧にして揚げる。 ※豚汁あり。(お椀&箸をお持ち下さい。)
赤穂海浜公園 TEL.0791-45-0800	開園25周年お正月 子どもわくわくフェスタ	1/2(水)・1/3(木) 10:00~16:00	・新春おもち・お菓子まき大会 ・わくわく福笑い ・甘酒無料サービス ・縁日ハピネスカーニバル 等

県下の相談所紹介

第7回 * * * 芦屋市総合公園 緑の相談所

芦屋市総合公園は、芦屋市の最南端に位置する潮芦屋にあり、海に面した10haに及ぶ広大で緑いっぱいの公園です。思いっきりスポーツが楽しめる阪神間でも数少ない芝生のグラウンドを有し、サッカー、ラグビー、陸上競技が出来ます。また自然を身近に感じ楽しく学べるビオトープ、せせらぎ、遊具広場、野外ステージ、バーベキュー広場等も備えています。人工ビーチでは、ビーチバレーも楽しめます。

園内の緑地には、市民の記念植樹により、サクラやコブシ、エゴノキ、シノキ、エノキなどの樹木が育っています。

相談所では年50回の講習会を行っており、草花の寄せ植え作りやバラ、ラン、野菜等の育て方、花のアレンジ、植物を使ったクラフトと様々なテーマで開催しています。また、HPでは、緑化相談Q&Aコーナーがあり、緑化相談に寄せられたご質問への答えを月別、項目別に掲載しています。



園内を流れるせせらぎ



ビオトープ池



寄せ植え教室風景

庭園都市の名にふさわしい花と緑が
いっぱいの美しい街づくりをみなさんと一緒に出来たらと思っています。

問合先 芦屋市総合公園 緑の相談所 〒659-0034 芦屋市陽光町1-1
緑化相談専用ダイヤル TEL:0797-34-0031 FAX:0797-25-2026
HPアドレス <http://www.ashiyashisogokoen.com/>
相談日時/土・日・祝日 13:30~16:30

花と緑のまちづくりセンターだより 23号

- 平成25年1月1日(年4回発行)
- 編集発行 公益財団法人兵庫県園芸公園協会理事兼花と緑のまちづくりセンター長 石原 憲一郎
〒673-0847 明石市明石公園1-27 花と緑のまちづくりセンター
TEL:078(918)2405 FAX:078(919)5186 Eメール:info_midori@hyogopark.com